

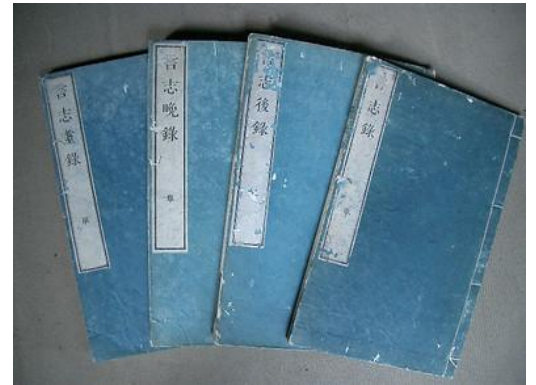
各位

後継者育成に役立つエコなボールペン

(グリーン購入特定品目のご案内)

西郷隆盛(鹿児島)、横井小楠(熊本)、山田方谷(岡山)、吉田松陰(山口)、佐久間象山(長野)、秋月悌二郎(福島)、島義勇(北海道)など3,000人が師と仰いだ佐藤一斎、その教えが「言志四録」です。
この「言志四録」(1,133か条)は、指導者育成の書籍です。

2025年10月、念願の「佐藤一斎学びのひろば」(恵那市)が開館、「東濃ひのきの間伐材」を活用し、母材の1面に「言志四録」から47か条の「教え」を抜粋し、環境省グリーン購入特定品目に該当する47か条解説文ブランド名「あなたの人生の樹になるエコなボールペン」を全国初で商品化。刻まれた「教えの解説文」をこの「QRコード」で紹介していますのでご覧ください。



言志録・言志晩録
言志後録・言志叢録(四冊)

指導者を育む言志四録

江戸時代の西郷隆盛は「言志四録」を手に、後、明治維新を成し遂げ、判官さんと慕われた島義勇は、今の北海道を150年前に開発、安岡正篤は戦後、吉田茂総理から小淵恵三総理までの指南役となり、経世済民の必要性から「全国師友協会」を設立され、昭和・平成・令和に繋ぐ日本経済の礎を創り、今日の課題のSDGs(資源の大切さ)へと繋がっています。

ご案内

食育・知育・徳育・体育は、後継者育成につなぐ教育事業です。

よろしかったら、皆さんの協会で作ってみませんか？

お問い合わせは、下記いわむら一斎塾までお願いします。

商品化の経緯

20年前、(株)おぎそ(土岐市)は「言志四録(佐藤一斎)」と「理財論(山田方谷)」に出会い、全国学校給食用食器の欠けを活かしたりサイクル食器を開発、また10年前 Re-PET 食器を商品化し学校給食現場に供給。

今回、「二宮尊徳」(積小為大)の町の木製鉛筆・ボールペンを製造する(株)ラ・ルース(小田原市)と連携しグリーン購入特定品目商品へと繋いでいる。今後は、学校給食の使い捨て袋も、食品包装プラも全国回収し、水平リサイクル・汚れたプラやニトリルは、ガス化(水素・アンモニア)し燃料・エネルギーとして供給できる時代に入ります。

この資源保護の考え方は、全て「温故知新」(教え)によるものです。



NPO 法人いわむら一斎塾・佐藤一斎学びのひろば <https://issai-manabi.jp/>

理事長 鈴木 隆一 電話 0573-43-2150

理事 小木曾順務